

日吉台学区の子どもを通じた 持続的なコミュニティの形成

ちーむはぴねす

加藤大成 金廣来佳 鴨頭芽依 川上雄大 川畑茜 神原さくら 後藤大貴

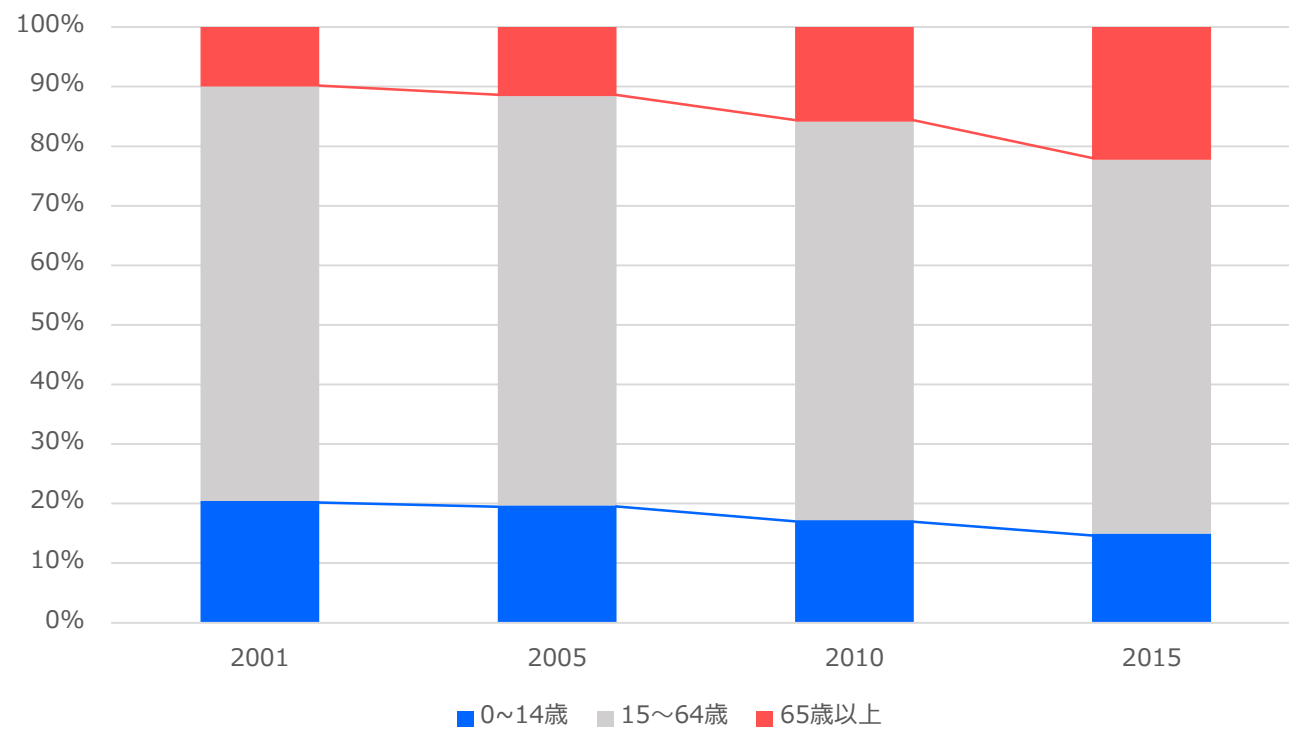
目次

- ・ 現状と課題
- ・ 問題の提起
- ・ 踏まえての提言
- ・ 他都市・地域での事例
- ・ まとめ



現状と課題

人口割合の推移



14歳以下の人口の低下

65歳以上の人口の増加



少子高齢化

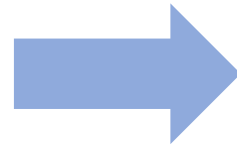
現状と課題

<取り組まれている活動>

居場所作り事業
珈琲サロン「憩い」

高齢者おでかけ
支援事業

健康教室



<取り組むべき課題>

『持続可能なまちづくり』

サロン等の活動の継続
次世代へ繋いでいく活動
人手不足に対応していく力

⇒高齢者支援事業や活性化に向けた活動、
コミュニティの育成と環境改善などの
活動を行っている

問題の提起

若い世代へのアプローチが少ない

その結果...

コミュニティの継続が困難になる

「子ども世代」「親世代」が日吉台への関心を高めていく必要がある！

踏まえての提言

地域コミュニティに参加したくなる長期的なサイクルモデル

<親世代へのアプローチ>



日吉台への愛着の形成
協働への意識の向上

<子ども世代へのアプローチ>



日吉台への愛着の定着
人材の育成



課題解決と振興への興味関心
Iターン、Uターンの可能性

<親世代へのアプローチ>

日吉台への愛着の形成
協働への意識の向上

ニーズに細やかに対応できるプログラムを行うことで、周囲の人たちとのつながりを大切に思う気持ち

<子ども世代へのアプローチ>

日吉台への愛着の定着
人材の育成

地域には自分の原点や大切な思い出があり、自分の居場所を見出すことができるという感覚

課題解決と振興への興味関心
Iターン、Uターンの可能性

地域の一員として周囲の人たちとのつながりを大切に思う気持ちやより良くしていきたいという積極的な姿勢
⇒ **持続的なコミュニティの形成**に貢献する

実現するために…

これまでの活動を通じて培ってきたネットワークやノウハウを生かしながら「集う」役割を果たすべき

事例① 親世代へのアプローチ

『親学プロジェクト』 島根県松江市大庭公民館

- ・『親学』とは、子育て中の親や乳幼児の養育にかかわる人たちが親としての力をつける「親の学び」
- ・参加型学習を用いて楽しく参加者同士が交流しながら、親としての役割や子どもとのかかわり方を学び身につけるプログラム
- ・子育てについてじっくり考え、分かち合う



事例② 子ども世代へのアプローチ

『春休み宿題合宿』 石川県七尾市能登島公民館

宿題持って集まれ～！一緒にやろう♪
宿題おたすけ会



- ・ 入学を控えた園児はひらがなの練習や折り紙、温泉たまご作り
- ・ 小学生は低・中・高学年でテーブルごとに分かれて宿題を実施
- ・ 地域の方々も混ざり、同じ問題に取り組んだ
- ・ 昼食に皆でカレーライスを食べ、親交を深めた



|まとめ

親世代や子供たちへの取り組み
まちへの愛着・興味



世代を超えて住み続けたいまち日吉台